

秀ノ山親方が見守る中、小学生 80 人が力士に挑んだ



柳 川から琴奨菊に続く力士を 相撲教室で秀ノ山親方が児童を熱血指導

横綱雲龍久吉や大関琴奨菊を生んだ柳川の相撲文化を次の世代へつなごうと 11 月 3 日、雲龍の郷相撲ドームで相撲教室がありました。秀ノ山親方と佐渡ヶ嶽部屋の 2 人の力士が、小学生 80 人に四股や股割などの基本動作を指導。最後のぶつかり稽古では、児童が複数人ずつで協力して力士に挑むも、軽々と持ち上げられていました。東宮永小学校 5 年の宮原快晴さんは「足をつかんで倒そうとしたけど、全然動かなかった」と力士との力の差を肌で感じていました。

血管年齢測定には若い人の姿も多く見られた



楽 しみながら健康チェック 水の郷で市民健康まつりを開催

市と市健康づくり推進協議会は 10 月 22 日、水の郷で市民健康まつりを開催しました。これは、市民が楽しみながら健康を考えるきっかけになるように実施している催し。4 年ぶりの開催となった今回は 500 人が参加し、血管年齢や血糖値の測定、薬の相談、ヘルシーメニューの試食、乳がん触診モデル体験、ハンドマッサージなどのブースを回っていました。血管年齢を測定した 70 代の女性は「年齢より血管年齢が上だった。食生活を見直そうと思う」と生活習慣を振り返っていました。

火を起こしてパンやソーセージを焼くコーナーは大人気



自 然の中で思いっきり遊ぼう 立花いこいの森でふれあいわんぱーく開催

10 月 29 日、立花いこいの森でふれあいわんぱーくが開催されました。これは外遊びで子どもが自ら育つ力を持てるようにと、ボランティアスタッフが毎年実施している催し。会場には自由に遊べる段ボールや木を利用した手作りの滑り台、パンやソーセージを焼いて食べるコーナーなどが設置されました。当日は、多くの家族連れが来場し、元気に動き回っていました。いかだで遊んだ男の子は「フラフラして進むのが大変だったけど楽しかった」と笑顔で話してくれました。

句碑に献花をして木村緑平をしのぶ参加者



市 出身「スズメの俳人」しのぶ 木村緑平第 55 回句碑祭開催

南浜武出身の俳人、木村緑平の第 55 回句碑祭が 10 月 22 日、柳城児童公園の句碑前で開催されました。医師として働いていたときに種田山頭火と出会い、ともに自由律俳句の道を進んだ緑平。子どもの頃から小鳥が好きで、特にスズメの句を 3000 以上詠み「スズメの俳人」と呼ばれました。当日は市内外から約 40 人が参加し、献花や市内の小中学生を対象に募集した俳句の表彰を実施。3810 句の応募から、優秀賞 10 句、入選作品 40 句が選ばれました。



【上】掘割エイト競漕で優勝したチーム柳南

【下】市民文化会館では掘割と一体となった水辺空間を演出



みこしを元気に担ぐ中山小学校の子どもたち



ま つりを通して人権を考える 第 29 回フェスタなかやま

10 月 21 日、「第 29 回フェスタなかやま」が社会教育集会所でありました。会場周辺をスタートした中山小学校の児童による子どもみこしは、元気な掛け声を響かせながら、地域を練り歩きました。6 年生の三小田羽奏さんは、「みんなと協力して楽しめました。いじめのない社会になるといいな」と話してくれました。また、会場では、小中学生の学習発表や中山ソーランの披露、のど自慢大会などが行われ、大人から子どもまで人権を考える機会となりました。



身近な話題などお知らせください。情報をお待ちしています。
【問】企画課広報広聴係 (☎ 77・8425)

初 めての秋開催で大にぎわい 水郷柳川水まつり「スイ！水！すい！」

10 月 29 日、水郷柳川水まつり 2023 スイ！水！すい！が、からたち文人の足湯公園と市民文化会館の 2 会場で開催されました。同館北側の掘割広場には有名店やキッチンカーなどが並び、人気商品を求めて長蛇の列ができていました。掘割エイト競漕には市内外から 15 チームが参加。柳南中学校の 3 年生を中心に結成された「チーム柳南」が優勝に輝きました。指揮者を務めた石橋堯乃さんは「みんなの頑張りで優勝できた。大切な掘割をこれからも守り続けていきたい」と話しました。当日はサップ体験や足湯公園と市民文化会館をつなぐ連絡舟も運行し、家族づれなど約 2500 人が来場しました。

中島漁港から有明海へ向けて次々と出港するノリ漁船



昨 年の分まで豊作願い出航 有明海でノリ養殖の種付けスタート

福岡県沖の有明海で 10 月 28 日、ノリ養殖の種付けが解禁になりました。解禁時間の午前 6 時になると、ノリ網を積んだ漁船が各漁港から次々と出航。漁場に着くと小回りができる箱舟に乗り換え、ノリの胞子が入った袋を結び付けた網を小間と呼ばれる支柱の間に手際よく並べました。ノリの胞子は 1 カ月ほどで成長し、12 月 9 日に初入札を迎えます。昨年は記録的な凶作だったノリ養殖。生産者は「昨年の分も取り返したい」と意気込んでいました。